



ながさお
長竿地区農地を考える会
(茨城県 稲敷郡 河内町)



組織の概要

本活動組織は、河内町のほぼ中央に位置し、利根川沿いに広がる稲作中心の田園地帯です。近年では農業者の高齢化や後継者不足に伴い、農業施設等の農地維持が困難になってきていることから、施設の適切な維持管理の実施、地域コミュニティの強化を目的として、平成29年度に本組織を設立し、活動を実施しています。

取組面積 285.3ha (田：285.3ha)



地域資源保全活動

○草刈りや泥上げ作業には非農家を含め多数の参加がある。また、大型機械を導入し泥上げ作業を行うなど、作業の効率化を図っている。



草刈り作業



大型機械による泥上げ作業

景観形成活動

○シニアクラブを中心に農道沿いにアジサイやひまわりなど、植栽活動を実施している。



農道沿いに植栽したひまわり



農道沿いに植栽したアジサイ

地域住民との交流活動

○学校やシニアクラブと連携し、遊休地を利用してサツマイモ、ジャガイモや大根の農業体験を実施している。収穫した野菜で焼き芋大会を実施するなど、交流活動を実施している。



農業体験



焼き芋大会

施設の維持管理活動

○自分たちで出来ることは自分たちでやることを念頭に、区内にいる技術者の協力により、大型機械を使用する水路の補修や農道の舗装工事においても、直営で施工している。



直営による水路補修



直営による農道舗装

取組の成果

- 植栽活動や清掃活動を通じてより多くの住民が参加するようになり、地域のコミュニティの強化に繋がっている。
- 農業体験を通じて農業への理解を醸成するとともに、世代間交流が促進されている。
- 地元合意のもと計画的に施設の補修更新を直営施工により実施し、地域の施設に対する意識の向上に貢献している。